

- 問1 『富嶽三十六景』を描いた、江戸時代を代表する浮世絵師は誰？
- 問2 江戸時代、幕府から営業の独占権を得た代わりに税を支払った、商人の同業者組織を何という？
- 問3 錦絵の技術を用いて、『富嶽三十六景』などの優れた風景画を描いた人物は誰？
- 問4 1637年に島原・天草一揆の首領となった人物は誰？
- 問5 葛飾北斎が『富嶽三十六景』で使用した、当時の西洋から輸入された化学染料を何という？
- 問6 江戸幕府が鎖国政策のもと、長崎に設置した貿易管理のための人工島を何という？
- 問7 江戸時代にオランダ船の来航が許された、日本で唯一の貿易港はどこ？
- 問8 18世紀末から19世紀にかけて、日本近海にたびたび現れて江戸幕府に警戒された国のうち、ロシア以外の国はどこ？
- 問9 江戸時代の農業において、都市の排泄物を肥料として再利用したものを何という？
- 問10 江戸時代中期、商業の発展を利用して幕府の財政を立て直そうと、株仲間を積極的に奨励した老中は誰？
- 問11 江戸時代、農具の改良や肥料の普及により高まった、単位面積あたりの収穫量を指す言葉を何という？
- 問12 飢饉や米価の高騰に対し、都市の貧しい人々が米屋や商人を襲撃した行為を何という？
- 問13 江戸時代、外国や異民族との窓口とされた「四つの口」のうち、オランダや中国との貿易が行われた場所はどこ？
- 問14 江戸時代、オランダ船の窓口として、長崎の湾内に人工的に造られた扇形の島を何という？
- 問15 工場制手工業（マニファクチュア）が日本で発展した時代は主に何世紀？
- 問16 株仲間の結成を奨励し、運上や冥加を徴収することで幕府の財政再建を目指した江戸時代の老中は誰？
- 問17 マニファクチュアにおいて、労働者が手作業で効率的に生産するために行われた手法を何という？
- 問18 異国船打払令により、かえって関係が悪化し、開国を求める圧力を強めたのはどこ？
- 問19 江戸時代前期に、俳諧を芸術性の高い文学へと高めた人物は誰？
- 問20 江戸幕府がキリスト教の布教を完全に排除するために、ポルトガル船の来航を禁止した年はいつ？
- 問21 18世紀後半、蒸気機関の発明により生産技術が向上し、世界で最初に始まった産業の大きな変革を何という？